

PL情報提供サービス 『PLクラブ』のご案内

～PL対策推進者の皆様へ～



PLクラブとは？

PLクラブとは、世界各国や国内のPL事情のトレンドをe-mailでタイムリーに情報提供するサービスです。お申し込みいただくと他にもさまざまな特典が受けられます。会員種別は4タイプあり、それぞれ配信される情報、料金等が異なります。お申し込み時にご希望の会員種別をご選択ください。

配信情報 1 PL情報

PLクラブ会員の皆様にたいへんご好評いただいている情報です。月に1~2回配信します。PL対策推進者の企業の皆様が『今知っておきたい情報』を独自にセレクトし、レポートにまとめたものです。「国内販売を主とするが、米国や中国などの海外のPL情報もほしい」そんな企業のニーズにもお応えし、**国内のみならず海外のPL事情も対象**としています。25年以上に及ぶ弊社のPLコンサルティング実績のノウハウや情報源をベースに作成しているおすすめの情報誌です。



配信情報 2 PL情報ウィークリー



米国のPL情報は、米国を中心とした海外製品輸出や現地生産を行う企業にとって不可欠な情報です。そこで、米国のPL情報を発信している**BNA社（The Bureau of National Affairs, Inc.）**と契約を結び、BNA社が毎週発表する米国を中心とした海外最新PL情報を**日本語に翻訳**して**毎週配信**しています。

具体的には、BNA社の会員制Webサイト『Product Safety & Liability Reporter』に掲載された**米国の最新PL判例、製品安全関連情報**などのハイライト記事を日本語に翻訳します。また、翻訳だけでなく、弊社が独自に追加調査した情報を加えてまとめています。これらの情報は、自動車、家電、産機、化学、医薬の各業界の皆様にとたいへん喜ばれています。

配信情報 3 国内製品リコール情報

日本国内のリコール情報は、各官庁に分散しているため、一般的には検索しづらいものです。そこで自動車、家電製品、医薬品、日用品などのリコール情報を収集し、リスト化して検索しやすいExcelにまとめて**月に1回**配信します。

配信情報 4 米国製品リコール情報

米国における、自動車、家電製品、日用品などのリコール情報を収集、翻訳、リスト化し、検索しやすいExcelにまとめて**月に1回**配信します。

配信情報 5 欧州製品リコール情報

EUにおいてリコール対象となった製品の情報の日本語版使用権をEC委員会（The European Commission）から取得しました*。EUにおけるリコール製品情報を、翻訳してリスト化し、検索しやすいExcelにまとめて**月に1回**配信します。

*EC委員会から日本語版使用権を取得したのは、弊社が初めてです。製品安全意識が非常に高い欧州に製品輸出や現地生産を行っている企業の皆様はもちろん、国内販売企業においても、高まりつつある安全要求に応える「製品作り」に役立つ情報源としてご利用いただけると考えています。

1. PL情報会員

(注) 一部でご加入になれない業種のお客様もございます。
詳しくは「PLクラブ会員規約」をご覧ください。

年会費	32,400円(税込) ※契約期間の途中で入会いただいても1年分ご請求いたします
契約期間	5月1日～4月30日 1年間 自動更新
配信する情報	配信情報① PL情報 配信情報③ 国内製品リコール情報

2. PL情報ウィークリー会員 **おすすめ!**

メリットその1: **単価が安い** 参考価格(年会費/年間平均配信数):
PL情報会員: 1,349 円/件
メリットその2: **情報量が豊富** PL情報ウィークリー会員: 977 円/件

年会費	82,080円(税込) ※契約期間の途中で入会いただく場合、年会費を月割してご請求いたします ※為替相場やBNA社との著作権料、翻訳料の改定により年会費を改定する可能性があります
契約期間	5月1日～4月30日 1年間 自動更新
配信する情報	配信情報① PL情報 配信情報② PL情報ウィークリー 配信情報③ 国内製品リコール情報 配信情報④ 米国製品リコール情報

3. 欧州製品リコール情報会員

年会費	PL情報会員またはPL情報ウィークリー会員に同時申込の場合: 43,200円(税込) 欧州製品リコール情報会員のみ申込の場合: 86,400円(税込) ※契約期間の途中で入会いただく場合、年会費を月割してご請求いたします ※翻訳料改定により年会費を改定する可能性があります
契約期間	5月1日～4月30日 1年間 自動更新
配信する情報	配信情報⑤ 欧州製品リコール情報

※配信情報は、同一社内には転送可能ですが、
グループ会社や関連会社には転送いただけません。

4. PL情報ウィークリー特別会員

※お申し込みは、代表となる法人の方からお願いします

会員条件	代表となる法人(一般的に言われる親会社)が PL情報ウィークリー会員 であること 配信情報を共有したいグループ会社や関連会社が 10社以上 あること 配信情報を共有したいグループ会社や関連会社の リストを弊社指定のフォーマットで開示 できること 情報セキュリティに関する「 確認書 」をご提出いただくこと
年会費 (1社あたり)	通常価格の50% (82,080円(税込)の50%のため41,040円(税込)) ※契約期間の途中で入会いただいても1年分ご請求いたします ※BNA社著作権料込(為替相場やBNA社との著作権料改定により年会費を改定する可能性があります) ※代表となる企業が欧州製品リコール情報会員にもお申し込みいただいている場合、 こちらも年会費50%で提供いたします(43,200円(税込)の50%のため21,600円(税込))
契約期間	5月1日～4月30日 1年間 自動更新
サービス内容	代表となる企業の方に弊社が PLクラブ としてお送りした配信情報をすべて、代表となる法人の方から PL情報ウィークリー特別会員 の方に転送いただけるサービスです。そのため、弊社から PL情報ウィークリー特別会員 の方に、 PLクラブ として直接サービスを提供することはございません。

PLクラブ会員特典

特典1 弊社オリジナルリスク情報お届け

- 各種リスクに関する情誌(損保ジャパン日本興亜RMLレポート)を、会員の皆様に適時配信いたします。

特典2 弊社PLセミナー、コンサルティング費用を割引

- PL関連の弊社主催セミナーを通常価格の20%OFF
- 従業員向けPLセミナーへの講師派遣を特別料金(約10~15万円)で実施(1回限り。通常20万円~)
- 各種PLコンサルティング 通常価格の20%OFF

特典3 過去のPL情報バックナンバーを3本まで無料

- 入会時に、過去に配信したPL情報のバックナンバーのうち、好きなものを3本まで無料でご提供いたします
- 3本を超えるPL情報をご希望の場合は、有料にてご提供いたします(会員以外への一般販売はございません)

PL情報 バックナンバー 一部ご紹介

携帯電話火傷判決	米国PL判例アラカルト	最新版の中国PL訴訟一覧
韓国製品安全基本法が成立	100円ショップに高額罰金	米国における誤使用法理の概況
こんにゃくゼリー国内初判決	米国PL高額判決トップ10	中国食品安全法の制定
部品メーカーの製造物責任	中国権利侵害法	乾燥材による欧州輸入規制
EU各国PL法制度一覧表	国際裁判管轄権とPL	インドのPL事情と判例紹介
中国家電製品リコール規定	玩具の国内PL判例	タイ王国のPL法成立
アメリカ最新PL統計(2010年度版)	アメリカ最新PL訴訟統計	マシニングセンタの国内PL判例

※弊社Webサイトにすべてのバックナンバーリストを公開しています。

http://www.sink-rm.co.jp/service/pl_legal/sjr_news/sjr_news_bn.html

PLクラブに関するお問合せ

SOMPOリスクアマネジメント株式会社 リスクエンジニアリング事業部 東京都新宿区西新宿1-24-1エステック情報ビル23F TEL:03-3349-4309 FAX:03-3349-5974	営業店
--	-----



Innovation for Wellbeing

SOMPOリスクアマネジメント

2017年5月改訂

PLクラブ入会申込書

会員規約（別紙）を読み規約に同意の上申し込みます。（←同意いただいた場合は口にチェックを入れてください）

会社名	
会社名（英語表記） ※PL情報ウィークリー会員 の方のみご記入ください。	
部署名	
担当者名	様
住所	〒 _____ - _____ （都道府県から、ビル名までご記入願います）
TEL	
FAX	
e-mail	
お申し込みいただける 会員種別 ※口にチェックを入れてくだ さい	<input type="checkbox"/> PL情報会員 <input type="checkbox"/> PL情報ウィークリー会員 <input type="checkbox"/> 欧州製品リコール情報会員 <input type="checkbox"/> PL情報ウィークリー特別会員（お申し込み後、詳細は別途打合せ）
《会員特典》 ご希望のPL情報 バックナンバー	No. _____ No. _____ No. _____ ※ご記入がない場合、弊社にてバックナンバーを選んでお送りいたします
入会希望月	西暦 _____ 年 _____ 月

《お申し込みの流れ》

1. 本用紙の必要事項をご記入いただき、FAXにてお送りください。
2. FAX受信後、PLクラブ事務局よりe-mailで「お申し込み受領」のご連絡をいたします。
3. ご請求書を郵送いたします。お振込みをお願いいたします。
4. ご入会希望月より、配信を開始いたします。
5. ご記入いただいた情報に変更がある場合は、すみやかにご連絡をお願いいたします。

《お問い合わせ先》

SOMPOリスクアマネジメント株式会社
リスクエンジニアリング事業部
東京都新宿区西新宿1-24-1エステック情報ビル23F
TEL: 03-3349-4309 FAX: 03-3349-5974

《個人情報の取扱いに関して》

ご記入いただいた個人情報は、本サービスの提供先として利用させていただくとともに、弊社ならびに損保ジャパン日本興亜グループ各社の各種サービスをご案内する先として、弊社が利用させていただくことがあります。上記以外の用途にいただいた個人情報を使用することはございません。本人情報の開示請求、訂正、削除は可能です。ご希望の方は、お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

《営業店》

PL(Product Liability)情報は、今、なぜ必要か？

日本では製造物責任法が制定された1995年前後に、PLが世間の大きな関心事となりましたが、その後は、ISO14000で代表される環境問題や危機管理の問題に関心が移っていきました。しかし、企業を脅かすような**危機に発展した事例**、例えば**大規模食中毒**、**欠陥車リコール**、**医療機器が関連した医療過誤**、**違法食品添加物**といった問題は、いずれも**PLを原因としています**。すなわち、PL問題は形を変えつつも、今でも企業にとって重要な問題といえます。また、PL問題は、保険ではカバーしきれない次のような損害ももたらします。

風評被害

不買運動

株価低下

取引停止

高額賠償

役員賠償

さらに企業にとってのPLリスクを高める以下のような社会現象/司法制度も見られます。

新民事訴訟法

情報公開法

クレーマー

司法制度改革

消費者教育

そこで、あらためて「**PLの観点から見て、自社製品やその管理に問題はないか？**」を見直す企業が増えています。そのためには、現在のPL動向を正確、かつ効率よく把握する必要があります。このような背景からPL情報提供サービス『PLクラブ』は始まりました。

また、グローバル化が進む社会では、海外のPL事情の把握も必要です。特に「クレージー」と称されるPL事情を抱えるアメリカでは、一時期に比べTVや新聞雑誌で報道される機会は減りましたが、最近でも「**太りすぎはマクドナルドのせい**」と訴訟が起きたり、「**甘いデザートケーキを食べる客は、『店を訴えない』という誓約書にサインしないと食べられない**」といった報道があるように、そのクレージーぶりは今でも健在です。「アメリカは訴訟社会」という社会環境や、「**陪審制で驚くほどの高額賠償金が課せられる可能性がある**」といったPL事情は全く変わっていません。**アメリカへの製品輸出企業や、現地生産企業にとって、PL対策は依然として最重要課題であり続けています。**

弊社では企業の実情に応じて、大きく区分して次の4種類の『PLクラブ』会員種別をご用意しております。効果的にご選択いただければ幸いです。

『PLクラブ』会員種別と対象企業(注)

● PL情報会員

...国内販売中心だが、海外輸出もあり得る企業向け

● PL情報ウィークリー会員

...アメリカを中心とした海外輸出企業向け & 現地生産企業向け

● 欧州製品リコール情報会員

...EU加盟国を中心とした欧州への輸出企業向け

● PL情報ウィークリー特別会員

...大きな企業グループを形成し、傘下企業に複数PL担当者が存在する企業向け

(注) コンサルティング業、保険業、仲介業などの業種はご加入になれません。
詳細は「PLクラブ会員規約」をご覧ください。